

平成13年度 都区協議会 区長会会長発言要旨（平成14年2月8日）

今年度の都区財政調整協議は、都区双方、厳しい財政状況の中での協議となった。

このような状況下で、特別区としては、地域住民に責務を負い、課題の解決を図るため、私どもが抱える行政需要をいかに算定するかが大きな論点であった。

今回の都区協議で、清掃費をはじめ、多くの課題について整理することができたことは、都区双方の共通認識、相互理解の賜物であると受け止めている。

ただ、一部、大都市事務に係る課題については都区の見解に相違があり、特別区としては今回の財調協議を踏まえて、今後、都区間で十分調整をしながら検討を進めていきたいと考えている。

今後とも都区の強い信頼関係のもと、残された課題について精力的に協議を続けていくことをお願いし、協議案を了承する。